

第2回 面瀬まちづくり大賞決定

家族バンド 「ハイブリッジーズ」

1月6日(木)、面瀬まちづくり大賞の授賞式が行われました。

まちづくり協議会では、まちづくりに最も貢献した個人や団体等に「まちづくり大賞・まちづくり賞」として表彰を行っています。候補者は各種団体からの推薦で選ばれています。

今年度、「面瀬まちづくり大賞」、「面瀬まちづくり賞」は、ともに1件ずつの受賞となりました。

第2回、面瀬まちづくり大賞に輝いたのは、家族バンド「ハイブリッジーズ」です。ハイブリッジーズは高谷にお住まいの高橋さんご家族によるファミリーバンドです。2019年には面瀬公民館ふれあい祭りにも出演していただいたほか、福祉施設の慰問活動など幅広く活動されています。新型コロナウイルス禍で活動が制限される中、気仙沼の名所が歌詞に登場するオリジナル曲「勇み船」を発表し、曲に合わせた健康体操も生み出しました。面瀬公民館の講

座として開催するなど地域の活性化に貢献されていることから、大賞に選ばれました。

まちづくり協議会の梶原会長からは「面瀬地区民に癒しと感動を与えてくれた。これからも活躍を期待している」と感謝の言葉が贈られました。

大賞を受賞したハイブリッジーズの高橋征希(パパ)さんは、「地元から表彰していただけるのは、ありがたい。地元をもっと盛り上げていきたい」と仰っていました。



面瀬小学校 6年 (右) 佐佐木海琉さん (左) 西條 永さん



後列/まちづくり協議会役員 前列/ハイブリッジーズ



表彰式の様子



面瀬まちづくり大賞 藤田勝さん

面瀬まちづくり大賞を受賞したのは、「尾崎防災公園プロジェクトチームリーダー藤田勝さん」です。尾崎防災公園の開園に向け、プロジェクトチームを先導し開園にご尽力いただきました。

今年度も昨年度に引き続き、コロナ禍のため、まちづくり協議会の役員のみでの表彰となりました。

地域を盛り上げていただき誠にありがとうございました。



中央大学

今年度も中央大学の学生のみなさんが面瀬地区にきてくれました！大学生と遊ぶ機会があまりない子どもたちにとって貴重な経験になったことと思います。中央大学の学生さんから報告が届きました♪



私たちは中央大学の学生ボランティア団体です。2021年12月27日、28日に面瀬小学校で学習指導とレクリエーションを行いました。学習指導では、子ども達がそれぞれ冬休みの宿題をしたり、学生が用意したプリントを解いたりしました。レクリエーションでは、宝探しとスライム作りを行いました。宝探し



では、チームごとに力を合わせて謎を解き、ミッションをクリアすることで宝を見つけていました。スライム作りでは、スライムの色や、中に入れるビーズなどを子ども達に選んでもらい、それぞれが工夫を凝らした素敵な作品を作成しました。その他にも、外遊びやカードゲーム、体育館でのボール遊びなどを行い、のびのびと過ごし、積雪のあった校



庭では学生も子ども達も目を輝かせながら雪合戦やかまくら作りをしました。今回面瀬小学校で活動が出来たことを、学生一同嬉しく思っております。受け入れてくださった地域の皆様、教職員の皆様、ありがとうございました。(文：中央大学 ボランティアセンター 代表 山本あかり)

市政懇談会 報告します②

10月19日、面瀬中学校にて市政懇談会が開催されました。

懇談テーマとなった課題を報告します。

■新面瀬公民館の建設について■

【課題】

すでに気仙沼市長に対し、要望書を提出しているが、整備については全即、新公民館建設の決定をお願いしたい。

【回答】

市内には老朽化した施設が多く、整備については全体的状況を見ながら進める必要がある。しかし、面瀬公民館については人口に対して規模が小さく狭い建物であることから、整備の優先順位は相当高いものと考えている。



公民館の北側隣接地を建設用地として確保済みであることから一歩前進したと考えている。